



シリーズ3

## 下水道の歴史

### 世界の下水道

世界で最も古い下水道は、今からおよそ四千年も昔に、インドで栄えた都市でつくられたとされています。ここでつくられた下水道は、レンガでできていて、家庭で使い終わった水を集めて、川に流す役目をしていました。その後、地中海沿岸の都市や古代エジプトでも、下水道がつくられました。とりわけ古代ローマの下水道は、大規模で立派なものでした。

中世に入ると、ヨーロッパでは、し尿を農作物の肥料として用いるようになり、そのため下水道建設には、あまり力を入れませんでした。

産業革命以後、人々が都市に集中するようになると、し尿の処理に困り、道路や庭に投げ捨

てるようになりました。このため、街は大変汚くなり、一九世紀には各地でコレラやペストなどの伝染病が大流行して、多くの人々が死亡しました。こうした経験から「街を清潔にするためには下水道が必要だ」と気づいたのでした。

イギリスの首都ロンドンでは、一八五五年に下水道建設が始まり、それまで街の中を流れる川に直接流し込んでいた汚水を、市街地より下流で流すようになりました。この方法にならって、ヨーロッパ各国やアメリカでも下水道をつくるようになったのです。

### 日本の下水道

日本では、し尿を農作物の肥料として用いていたため、ヨーロッパのように、し尿を直接川に流したり道路に捨てたりするということは、あまりありませんでした。

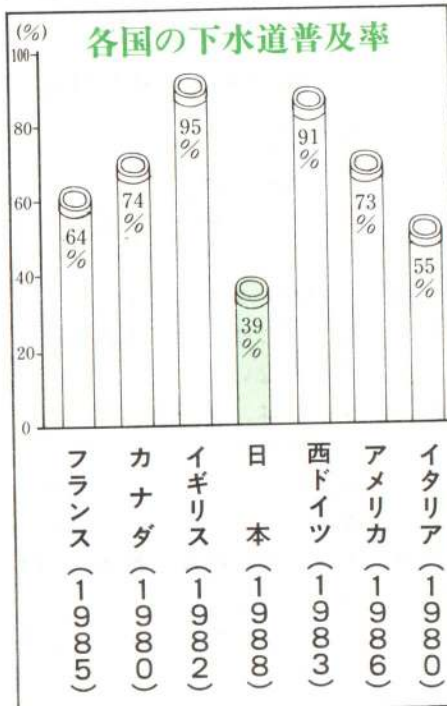
んでした。

しかし、明治時代になって、人々が東京などの都市に集まるようになると、汚水が原因で伝染病が流行するようになりまし

た。そこで、明治十七年、日本で初めての下水道が東京でつくられました。その後、大阪（明治二十七年）、仙台（同三十二年）、名古屋、広島（同四十一年）などでも下水道建設が始められましたが、全国にゆきわたることはなりませんでした。

日本の下水道は、ヨーロッパやアメリカに比べると、普及率はまだまだ低い状態です（図参照）。

大館市の下水道建設は、二年前に始まったばかりです。一日も早く、市民の皆さんが下水道を使うことができるよう、工事を進めていきますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願ひします。



※国名の下の( )内は調査年です。

## 観光大館

### ミス杉の子を募集

市の観光、特産物などを全国に紹介し、各種行事にお手伝いしていただく、観光大館「ミス杉の子」を募集します。

応募資格・市内及び近隣町村に

在住する18歳以上26歳

以下の未婚の女性（自

薦、他薦を問いません）

募集人員・5人

応募方法・履歴書に、6カ月以

内に撮影した全身写真

1枚を添えて、市観光

協会へお送りください

締め切り・4月15日(土)当日消

審 査・4月23日(日)

賞 品・グアムかサイパン旅

行、トロフィー、記念

品

※ミス杉の子に選ばれた方を推

薦された方へ2万円贈呈

発 表・4月29日(土)

午後1時、桂城公園野

外ステージ

応募及び問い合わせ

大館市御成町1丁目3-1

市観光協会 ☎42-4360



### 満100歳の誕生日

—おめでとう 渡部タエさん—

市内の最高齢者、渡部タエさん（長面袋）が3月15日、満100歳の誕生日を迎え、島山市長が渡部さん宅を訪問して記念品を贈りました。

タエさんは明治22年生まれ、3男3女に恵まれ、孫25人、ひ孫52人、玄孫12人を数えます。今でも針仕事をするなどとても元気です。